

2017年(平成29年) 研究業績

講座・研究室名： 歯科口腔外科学研究室

所属長： 生木 光代

区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
英文原著	1		Iguchi Shinya, Daigo Suzuki, Eisuke Kawano, Takayuki Mashimo, Mikihiro Kajiya, Taku Toriumi, Toshihisa Kawai, Hidemi Kurihara, Keitaro Isokawa, Shuichi Sato, and Masaki Honda, Effect of local bone marrow stromal cell administration on ligature-induced periodontitis in mice. J Oral Sci. 2017;59(4):629-637.	
英文原著	2		Saki Hayashida, Sakiko Soutome, Souichi Yanamoto, Shigeyuki Fujita, Takumi Hasegawa, Takahide Komori, Yuka Kojima, Hironori Miyamoto Yasuyuki Shibuya, Nobuhiro Ueda Tadaaki Kiritani, Hirokazu Nakahara, Mitsuyo Shinohara, Masahiro Umeda, Evaluation of the Treatment Strategies for Medication-Related Osteonecrosis of the Jaws (MRONJ) and the Factors Affecting Treatment Outcome: A Multicenter Retrospective Study with Propensity Score Matching Analysis: Journal of Bone and Mineral Research, 2017;32(10):2022-2029.	
英文原著	3		K Yamashita, M Iwatake, K Okamoto, S-i Yamada, M Umeda, T Tsukuba, Cathepsin K modulates invasion, migration, and adhesion of oral squamous cell carcinoma in vitro. ORAL DISEASES, 2017;23(4):518-525.	
英文原著	4		Yamaguchi N, Isomoto H, Kobayashi S, Kanai N, Kanetaka K, Sakai Y, Kasai Y, Takagi R, Ohki T, Fukuda H, Kanda T, Nagai K, Asahina I, Nakao K, Yamato M, Okano T, Eguchi S. Oral epithelial cell sheets engraftment for esophageal strictures after endoscopic submucosal dissection of squamous cell carcinoma and airplane transportation. Sci Rep. 2017 Dec 12;7(1):17460.	
英文原著	5		Ikeda T, Seki S, Fujiwara M, Matsuura M, Ozaki-Honda Y, Fujita S, Ikeda H, Umeda M, Asahina I. Low-risk population among patients with tumor-node-metastasis stage III/IV oral squamous cell carcinoma. Oncol Lett. 2017 Sep;14(3):3711-3716.	
英文原著	6		Naruse T, Yamashita K, Yanamoto S, Rokutanda S, Matsushita Y, Sakamoto Y, Sakamoto H, Ikeda H, Ikeda T, Asahina I, Umeda M. Histopathological and immunohistochemical study in keratocystic odontogenic tumors: Predictive factors of recurrence. Oncol Lett. 2017 May;13(5):3487-3493.	
英文原著	7		Suehiro F, Ishii M, Asahina I, Murata H, Nishimura M. Low-serum culture with novel medium promotes maxillary/mandibular bone marrow stromal cell proliferation and osteogenic differentiation ability. Clin Oral Investig. 2017 Dec;21(9):2709-2719.	
英文原著	8		Ohba S, Kohara H, Koga T, Kawasaki T, Miura KI, Yoshida N, Asahina I. Soft tissue changes after a mandibular osteotomy for symmetric skeletal class III malocclusion. Odontology. 2017 Jul;105(3):375-381.	
英文原著	9		Nakatani Y, Agata H, Sumita Y, Koga T, Asahina I. Efficacy of freeze-dried platelet-rich plasma in bone engineering. Arch Oral Biol. 2017 Jan;73:172-178.	
区分	番号		発表者名、発表タイトル(題目・演題・課題等)、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Domae S, Hiroaki Takakura H, Kunisada Y, Ono T, Sasaki A, Asahina I. The Immunological Impact of Chemotherapy on the Tumor Microenvironment of Oral Squamous Cell Carcinoma. 23rd International conference on oral & maxillofacial surgery, Hongkong, China, March 31 - April 3, 2017	

国際学会発表	2		Shun Narahara, Eiko Sakai, Tomoko Kadowaki, Yu Yamaguchi, Haruna Narahara, Kuniaki Okamoto, Yoshinori Sumita, Izumi Asahina, Takayuki Tsukuba. KBTBD11, a novel BTB-Kelch protein, is a negative regulator of osteoclastogenesis through controlling Cullin3-mediated ubiquitination. 2017 ASCB EMBO Meeting, Philadelphia-Convention Center, Philadelphia, USA, December 2-6, 2017	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文原著	1		黒嶋伸一郎, 朝比奈泉, 林田咲, 梅田正博, 澤瀬隆, 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死と歯科治療3 顎骨壊死の治療エビデンスと治療の実際, 医歯薬出版歯界展望, 2017;129(6):1083-1101.	
区分	番号		全著者名、書籍名、出版社名、出版年;巻(号):ページ番号等	国際共同
和文著書	1		篠原光代, 口の中がわかるビジュアル歯科口腔外科学読本発赤を主徴候とする粘膜疾患, 全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議監修, クインテッセンス出版, 2017, 116-117	
区分	番号		発表者名、発表タイトル(題目・演題・課題等)、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		篠原光代, 真下貴之, 前川紀夫, 生木俊輔, 石井隆哉, 小峰太, 松村英雄, 当科における薬剤関連顎骨壊死MRONJ症例の検討. 第71回日本口腔科学会学術集会, 愛媛, 2017年4月26-28日	
国内学会発表	2		石井隆哉, 小泉寛恭, 篠原光代, 平場晴斗, 中村光夫, 松村英雄, 高齢者医療センターにおける外来患者の口腔内動態調査—初回調査から1年後の経年変化について—第28回日本老年歯科医学会学術大会, 名古屋, 2017年6月14-16日	
国内学会発表	3		赤羽俊亮, 小泉寛恭, 野川博史, 中村光夫, 岡村研太郎, 小平晃久, 中山大介, 佐伯修, 石井隆哉, 松村英雄, シラン処理と4-META-Na ₂ SO ₃ プライマーの併用が長石系陶材の接着に及ぼす影響. 平成28年度日本補綴歯科学会東京支部学術大会, 2017年9月24日	
国内学会発表	4		篠原光代, 真下貴之, 平尾大介, 大野慎也, 小峰太, 長崎真希, 前川紀夫, 秀真理子, 生木俊輔, 順天堂医院歯科口腔外科における周術期口腔機能管理の現状. 第14回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 沖縄, 2017年4月22-23日	
国内学会発表	5		山下健太郎, 岩竹真弓, 岡元邦彰, 山田慎一, 梅田正博, 筑波隆幸, 口腔扁平上皮癌細胞によるカテプシンKの接着能、増殖能、浸潤能、遊走能に関する機能. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 福岡, 2017年1月26-27日	
国内学会発表	6		山下健太郎, 岩竹真弓, 岡元邦彰, 山田慎一, 梅田正博, 筑波隆幸, 口腔扁平上皮癌細胞によるカテプシンKの接着能、増殖能、浸潤能、遊走能に関する機能. 第90回日本薬理学会年会, 長崎, 2017年3月15-17日	
国内学会発表	7		中谷佑哉, 大場誠悟, 田島暢崇, 野田さわこ, 朝比奈泉, 上顎洞底拳上術施行時に同時埋入したインプラント体の術後安定に関する臨床的検討. 日本口腔インプラント学会第34回九州支部学術大会, 熊本県, 2017年1月21日-22日	
国内学会発表	8		江頭寿洋, 大場誠悟, 池田久住, 山下裕美, 柳本惣市, 梅田正博, 朝比奈泉, 当施設で経験したsarcomaの5例の臨床的検討. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 福岡県, 2017年1月26日-27日	
国内学会発表	9		奥山紘平, 柳本惣市, 坂本由紀, 鳴瀬智史, 川北晃子, 大場誠悟, 朝比奈泉, 梅田正博, 口腔がん化学療法におけるペグフィルグラスチムの使用経験. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 福岡県, 2017年1月26日-27日	

国内学会発表	10	鳴瀬智史, 柳本惣市, 土橋宏輝, 奥山紘平, 山下健太郎, 坂本由紀, 池田久住, 朝比奈泉, 梅田正博, 口腔癌ステロイド・免疫抑制剤使用患者における免疫組織学的検討. 第35回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 福岡県, 2017年1月26日-27日	
国内学会発表	11	朝比奈泉, 口腔インプラント治療における再生医療. 第16回日本再生医療学会総会, 宮城県, 2017年3月7日-9日	
国内学会発表	12	岩竹真弓, 住田吉慶, 長村登紀子, 縣秀樹, 朝比奈泉, ヒト臍帯由来管葉系幹細胞による骨芽細胞分化に関するコラーゲン培養の促進効果. 第16回日本再生医療学会総会, 宮城県, 2017年3月7日-9日	
国内学会発表	13	大場誠悟, 中谷佑哉, 江頭寿洋, 住田吉慶, 朝比奈泉, 家兎上顎洞底挙上術モデル適用したhydroxyapatite/collagen composite materialによる骨造成の評価. 第71回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 愛媛県, 2017年4月26日-28日	
国内学会発表	14	江頭寿洋, 大場誠悟, 池田久住, 銅前昇平, 井隆司, 中谷佑哉, 柳本惣市, 梅田正博, 朝比奈泉, 抗凝固療法の新薬服用患者にて抜歯後出血を来した2例. 第71回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 愛媛県, 2017年4月26日-28日	
国内学会発表	15	三浦桂一郎, 大場誠悟, 有蘭ケイ, 川崎貴子, 古賀喬充, 山岡智, 吉田教明, 朝比奈泉, 上下顎骨形成術におけるPhysiological Positioning Strategy の術後長期安定の評価. 第27回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京都, 2017年6月15日-16日	
国内学会発表	16	古賀喬充, 大場誠悟, 中谷佑哉, 三浦桂一郎, 朝比奈泉, 顎矯正手術が上気道形態に及ぼす影響の三次元的解析. 第27回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京都, 2017年6月15日-16日	
国内学会発表	17	江頭寿洋, 大場誠悟, 銅前昇平, 井隆司, 古賀喬充, 中谷佑哉, 四道玲奈, 柳本惣市, 梅田正博, 朝比奈泉, 三叉神経痛におけるカルバマゼピンによる薬物療法の検討. 第37回日本歯科薬物療法学会学術大会, 愛知県, 2017年6月17日-18日	
国内学会発表	18	川崎貴子, 大場誠悟, 江頭寿洋, 柳本惣市, 梅田正博, 朝比奈泉, 口腔癌切除後テガフル・ギラマシ・オテラシルカルウム配合カプセル剤(TS-1)内服期間が予後に及ぼす影響の研究. 第21回九州口腔癌研究会学術講演会, 鹿児島, 2017年7月7日	
国内学会発表	19	中谷佑哉, 大場誠悟, 古賀喬充, 四道玲奈, 檜原 峻, 朝比奈泉, 若年者に生じた下顎骨エナメル上皮腫に対して反復処置法施行後にインプラント補綴で咬合回復を行った1例. 第85回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会, 鹿児島, 2017年7月8日	
国内学会発表	20	檜原 峻, 川崎貴子, 梅林真由美, 銅前昇平, 四道玲奈, 朝比奈泉, 下顎骨下縁に至る巨大なセメント芽細胞腫の1例. 第85回(公社)日本口腔外科学会九州支部学術集会, 鹿児島, 2017年7月8日	
国内学会発表	21	大場誠悟, 住田吉慶, 中谷佑哉, 四道玲奈, 檜原峻, 朝比奈泉, ソケットリザーベーション目的のhydroxyapatite/collagen composite materialの有効性の検討. 第47回日本口腔インプラント学会学術大会, 宮城県, 2017年9月22日-24日	
国内学会発表	22	銅前昇平, 江頭寿洋, 三浦桂一郎, 川崎貴子, 井隆司, 大場誠悟, 朝比奈泉, 口蓋粘膜表皮癌と成人T細胞白血病・リンパ腫の異時性重複がんの1例. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	
国内学会発表	23	古賀喬充, 大場誠悟, 中谷佑哉, 四道玲奈, 檜原峻, 朝比奈泉, 骨格性下顎前突症患者に対する顎矯正手術が上気道形態に及ぼす影響の三次元的解析. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	
国内学会発表	24	三浦桂一郎, 大場誠悟, 梅林真由美, 川崎貴子, 柳本惣市, 朝比奈泉, ミトロネートが著効したSAPHO症候群の1例. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	

国内学会発表	25	大場誠悟, 古賀喬充, 四道玲奈, 檜原 峻, 三浦桂一郎, 川崎貴子, 朝比奈泉, 下顎骨形成術後の骨片干渉の評価. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	
国内学会発表	26	江頭寿洋, 大場誠悟, 池田久住, 銅前昇平, 柳本惣市, 梅田正博, 朝比奈泉, 抜歯後合併症として生じるドライソケットの臨床的検討, 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	
国内学会発表	27	檜原 峻, 四道玲奈, 住田吉慶, 朝比奈泉, KBTBD11, a novel BTB-Kelch protein, is a negative regulator of osteoclastogenesis through controlling Cullin3-mediated ubiquitination. 第62回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会, 京都府, 2017年10月20日-22日	
国内学会発表	28	本間 遼, 大場誠悟, 三浦桂一郎, 原昌士, 野田さわこ, 川崎貴子, 片瀬直樹, 藤田修一, 朝比奈泉, 左咬筋部に生じた外傷性骨化性筋炎の1例. 第50回日本口腔科学会九州地方部会, 福岡県, 2017年11月25日	
国内学会発表	29	原昌士, 三浦桂一郎, 野田さわこ, 川崎貴子, 片瀬直樹, 藤田修一, 大場誠悟, 朝比奈泉, 右側上下顎歯肉に発症したマトレキサト関連リンパ増殖性疾患の1例. 第50回日本口腔科学会九州地方部会, 福岡県, 2017年11月25日	
国内学会発表	30	Shun Narahara, Eiko Sakai, Tomoko Kadowaki, Yu Yamaguchi, Haruna Narahara, Kuniaki Okamoto, Izumi Asahina, Takayuki Tsukuba, KBTBD11, a novel BTB-Kelch protein, is a negative regulator of osteoclastogenesis through controlling Cullin3-mediated ubiquitination. 2017年度 生命科学系学会合同年次大会, 兵庫県, 2017年12月6日-9日	
国内学会発表	31	井隆司, 住田吉慶, 岩竹真弓, 朝比奈泉, 放射線性唾液腺萎縮症に対する末梢血由来再生アソシエイト細胞による細胞治療の試み. 第34回長崎障害者支援再生医療研究会, 長崎県, 2017年12月26日	